

『増浦行仁「神の宮」写真展 in 豊岡』の開催 ～豊岡に居ながら世界とつながる～

フランス国立図書館「世界の100人（写真家）」に選ばれるなど、世界で認められた増浦行仁氏の写真展を本市で開催する。

1 経緯

市内企業の方の紹介で、増浦氏と対談する機会を得た。対談の中で、増浦氏は本市の取組みに共感され写真展の開催の話をいただいた。

子どもたちをはじめとする多くの市民が、世界で活躍する芸術家や一流の芸術作品に触れることができるまたとないチャンスと捉え企画した。

2 写真展の概要

(1) 展示内容

伊勢神宮と出雲大社の遷宮の様子を撮影した作品約40点を展示

(2) 開催日時

平成29年8月28日（月）～9月7日（木）
午前9時～午後6時（※最終日のみ午後5時まで）

(3) 場所

豊岡稽古堂1階 市民ギャラリー

(4) 入場料

無料

3 増浦行仁写真教室

若い世代を対象に写真教室を開催する。

(1) 日時

9月2日（土）午後1時～

(2) 場所

豊岡稽古堂3階 交流室3-1

(3) 参加対象者

写真に興味のある小・中学生、高校生
（※必ずペアで参加。ペアになる人の年齢は問わない）

(4) 定員

40組 80人
（※事前申込が必要。先着順）

(5) 受講料

無料

(6) 申込み受付

7月25日（火）～
※文化振興課（Tel.23-1160）に電話で申し込む。

(7) その他

教室の最後に、増浦氏が参加者をポラロイドカメラで撮影した写真をプレゼントする。

4 主催

増浦行仁「神の宮」写真展実行委員会、豊岡市

＜プロフィール＞

増浦行仁（ますうら ゆきひと）

1963年(昭和38年)生、大阪府出身。

- ① 18歳で写真家を目指して渡仏。ギィ・ブルダン氏に師事。
- ② マイヨール、ロダン、ミケランジェロなどの彫刻を撮影、独自の技法が注目を集める気鋭の写真家。
- ③ 1987年、サロン・ドートンヌ入賞。
- ④ 1998年、フランス国立図書館に作品31点が永久保存される。
- ⑤ 伊勢神宮、出雲大社の遷宮を撮影した「神の宮」作品が注目され、伊勢志摩サミット2016の記念品として参加国首脳に献上される。
- ⑥ 現在は東京や大阪、パリで活動している。

〔問合せ〕 地域コミュニティ振興部文化振興課 TEL 0796-23-1160